

新年度がスタート!



かめおか作業所

コロナ禍ということ
で短時間ではありまし
たが、作業所の駐車場
にシートを敷き、お花
見歓迎会をしました。
新メンバーの紹介や自
治会役員の挨拶をし、
みんなでお菓子を食べ
て楽しみました!

第二かめおか作業所

桜の見ごろを少し過ぎた
4月15日にお花見歓迎会を
事業所内の食堂で開催しま
した。窓の外に見える桜を
眺めながらみんなが大好き
な唐揚げ、エビフライのお
楽しみメニューでスタート
しスイーツはロールケーキ!
思い思いのジュースで乾杯
しました。歓迎会では質問
コーナーで盛り上がり、
『これからも元気ががんばっ
ていきましょう!』と、笑
顔で楽しい時間を過ごし
ました。



第三かめおか作業所 デイセンターぽれぽれ



4月の土
曜開所日、
毎年恒例の
歓迎会をお
こないまし
た。ここ2
年はコロナ
のもあって
事業所内で
おこなって
いましたが、
今年度は感
染対策をし
ながら外で
お弁当を食べようと、亀岡駅前の南
郷公園まで散歩しました。新しいメ
ンバー、職員を囲んで質問コーナ
ーなど盛り上がり楽しいひとときを過
ごしました。



地域とつながる



第三かめおか作業所 × 京都中部総合医療センター看護専門学校様



今回は京都中部総合医療
センター看護専門学校さま
をご紹介します。第三
かめおか作業所では毎月シ
フォンケーキなどお菓子の
チラシをつくって、亀岡や
南丹市内の学校や会社など
にお届けしています。看護
専門学校さまも毎月「楽し
みにしています」と注文を
くださるようになり、その
後、学生さまの実習先への
お礼として進物のご注文を
いただいたり、校内でのお
昼休み販売会にお誘いいた
だくようになりました。そ
して今年度は学生さまの実
習を引き受けることとなり
ました。このコロナ禍、実
習は実現するかどうか分
りませんが、ひとつのきつ
かけが地域とのつながりを
つくり、広く深まっています。
ことを実感しています。



「ちょっと聞いてよ！」

第38回 ただ いつみ 多田いづみさん (デイセンターほれほれ)



「棒リボン体操は任せて」

午前中は、体操やレクリエーションをしています。



「私のお気に入りの場所」

朝ほれほれについたら、ロッカーに荷物を片付け、大好きなひなたぼつこのできる場所に座ります。

ほれほれ開所当時から利用している多田いづみさんの好きなことをお伝えします。



昼からは、牛乳パックをこまかくちぎる作業をします。以前所属していた第二かめおか作業所で、手づくりはがきをつくっていたのですが、その頃からしている大好きな作業です。

「いづみさん」と、メンバーや職員からわたられている多田さん。1年半前からはグループホームでの生活をはじめました。新しい場面で行っても自分のペースで生活できる多田さん。すっかりホームでの生活にも慣れて、毎日を多田さんらしく過ごしています。これからも楽しいことをしていきますよね！



「はさみをとって」



「トレイをとって」

あぜ道専用 草刈機 京都新聞社会福祉事業団様 ありがとうございました！ を購入しました！



先日、第三かめおか作業所では、公益財団法人京都新聞社会福祉事業団さまより「あぜ道用の草刈り機」を購入するための助成をいただきました。農福の取り組みも広がるなか、毎年「作業所さんでお願いできますか？」と草刈りの依頼が増えています。昨年いたくさんの田畑をお持ちの農園さまから依頼をいただきました。今回購入した草刈機はそんなあぜ道専用！これから活躍しそうです。

京都新聞社会福祉事業団の皆さま、本当にありがとうございます。

*農福（ノウフク）とは、障害のある人や高齢者などが農業分野で活躍することを通じて社会参画を実現していく取り組みです。



お知らせ

ぜひお立ち寄りください!

art space co-jin

2022・4・12・TUE >>>>> 6・26・SUN
Closed Monday 10:00-18:00

カメおか作業所の作品

出展作家

大西正彦
Onishi Masahiko

川勝裕子
Kawakatsu Hiroko

栗山達也
Kuriyama Tatsuya

小林浩之
Kobayashi Hiroyuki

西田美知子
Nishida Michiko

東島直之
Higashijima Naoyuki

平田孝代
Hirata Sachiko

法貴美鈴
Hoki Misuzu

前田浩司
Maeda Koji

森大地
Mori Daichi

カメおか作業所の作品

かめおか作業所メンバーの作品が art space co-jinにて展示されています。コロナ禍ですので感染対策を十分に行っていただき、ご鑑賞いただければと思います。

art space co-jin

きょうと障害者文化芸術推進機構

アートと障害のアーカイブ・京都

〒602-0853 京都市上京区河原町通
荒神口上ル宮垣町83 レフレベル 1階

Tel & Fax: 050-1110-7655
Mail: info@co-jin.jp
URL: https://co-jin.jp/
@artspacecojin
www.facebook.com/artspacecojin/

時

「共感する」という力が私たち支援員には必要な能力だと常々思いながら、私にはその能力が著しくないことを日々痛感し仕事に励んでいます。

コロナウイルスは依然としておさまる気配がないまま、新年度が始まりました。にもかかわらず、コロナ関連のニュースはフェイドアウトしつつある印象もあり、コロナに関する色々な制限も解除されてきています。

第二かめおか作業所では、2月下旬に感染者が確認されて以降、1カ月近い閉所を経験することとなりました。その中で私も濃厚接触者として自宅待機の日々が続きました。自分が感染してないからこそ思える話ですが、最初は臨時の休暇をいただいたような感覚で浮ついた気持ちでいました。しかし数日経つと「外出できない」ということがこんなにも辛いものなのかと改めて知りました。閉所の中復帰し、メンバーのご自宅へ電話し様子を伺う中では「作業所へ行けなくて調子を崩している」というお話を聞き少なからず共感することができました。また、「変わりなく過ごしていますよ」というお話にはメンバーの強さを改めて思い知ることとなりました。

今年度は自宅待機の辛さを共感する必要のないよう、福祉会から1人の感染者も出すことなく1年を乗り越えたいと思うばかりです。

(N)